

千葉大学医学部附属病院精神神経科で血液試料を用いた研究に 未成年時に参加された 患者の皆様、ご家族の皆様、健常者の皆様へ

2026年4月17日

精神神経科

精神神経科では、「精神神経疾患の臨床遺伝学的研究」を行っており、以下に示す方の試料や診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料・情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

- (1) 2002年7月～2012年3月の間に「末梢血などを用いた遺伝子多型解析の精神神経疾患への治療的応用に関する基礎的研究」
- (2) 2012年4月～2024年6月の間に「精神神経疾患の臨床遺伝学的研究」
- (3) 2000年6月～2024年6月の間に「体液中のタンパク解析による精神神経疾患の成因に関する基礎的研究」
- (4) 2024年7月～現在の間「精神神経疾患の臨床遺伝学的研究」

上記のいずれかの研究に、未成年時に代諾者の同意によって参加され、現在当科に通院していない患者さん

これらの研究は当科に外来受診された患者さんと入院治療を受けた患者さん（疾患名は問いません）、また健康人（健常者）の方を対象に、同意のうえ血液のご提供をいただいた研究となります。

1. 研究課題名

「精神神経疾患の臨床遺伝学的研究」

2. 研究期間

2024年承認日～2027年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院生命倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

本研究は精神疾患（お薬の治療による副作用も含まれます）の病態を解明することと、さらに新たな治療法の確立を目指すことを目的としており、当科で治療を受けられる患者さんと健康人の方の生体試料（血液・毛髪・爪・口腔粘膜）から採取した遺伝子の解析、また血液中のタンパク質やアミノ酸など微量物質の測定を実施します。

今回 2024 年 6 月まで実施してきた「精神神経疾患の臨床遺伝学的研究」（2012 年 3 月まで実施の「末梢血などを用いた遺伝子多型解析の精神神経疾患への治療的応用に関する基礎的研究」を引き継いでいます）と「体液中のタンパク質解析による精神神経疾患の成因に関する基礎的研究」を統合し、「精神神経疾患の臨床遺伝学的研究」1 本にまとめて実施することとなりました。そのため 2024 年 6 月までに上記 3 研究にご参加された患者さん、健康人の方の血液試料と情報を新しい「精神神経疾患の臨床遺伝学的研究」にそのまま引き継ぎ、活用させていただきます。

研究の方法として、遺伝子解析では、遺伝子多型（遺伝子配列のバリエーション）を読み込み、特定の精神疾患を有する患者群と健康人群の多型分布を検証したり、網羅的に遺伝子配列を読み込む手法で、精神疾患と関連する稀な多型の検出を行います。統合失調症の患者さんの遺伝子試料は、東北大学大学院医学研究院精神医学あるいは神戸大学大学院医学研究院精神医学にも提供され、同所で解析されることがあります（その際、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究 ID に置き換えた試料・情報が提供され、解析がおこなわれます。氏名等と研究 ID との対応表は外部には提供されません。）

タンパク質解析では、血液中のタンパク質・アミノ酸・モノアミン・治療薬の濃度などを測定し、臨床症状との関連を検証します。（これらの研究の目的・方法に関しては、以前血液試料のご提供いただいた際の説明内容と同一内容です）

4. 研究に用いる試料・情報の種類

（1）当科で保存中の血液試料

（2）患者さんの情報：診療記録より、以下の臨床情報を収集します。

- ・年齢、性別、生活歴（飲酒・喫煙・違法薬物歴など）、教育歴、職業歴
- ・精神疾患の診断名、過去の治療歴、病状の重症度や経過、治療薬の副作用、併用薬、既往歴、家族歴
- ・血液学的検査等の臨床検査結果

（3）健康人の方の情報：

- ・年齢、性別、生活歴（飲酒・禁煙・違法薬物歴など）、教育歴、職業歴、既往

歴

5. 研究組織（試料・情報を利用する者の範囲）

研究代表機関名	研究代表者
千葉大学大学院医学研究院精神医学	竹内 啓善
共同研究機関名	研究責任者
東北大学大学院医学研究院精神医学	小松 浩
神戸大学大学院医学研究院精神医学	岡崎 賢志

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた試料・情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院精神神経科および各研究機関において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に試料・情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

精神神経科 教授 竹内 啓善

043(222)7171 内線6863